

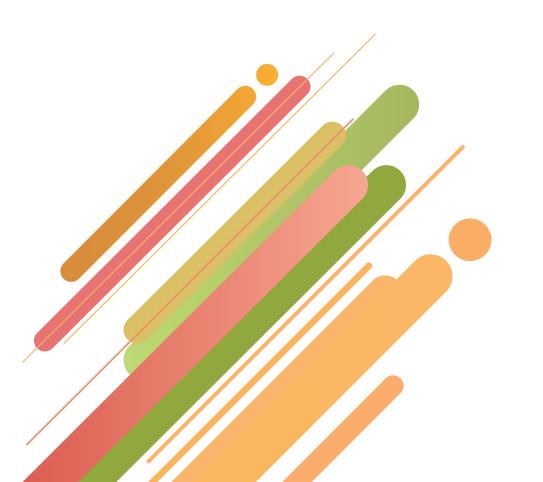


### 株式会社 紀陽銀行

2018年12月発行 経営企画部 広報·CSR推進室 〒640-8656 和歌山市本町1丁目35番地 TEL.073-426-7133 http://www.kiyobank.co.jp/ KIYO

ミニ・ディスクロージャー誌 2018年4月1日から2018年9月30日まで 第209期

営業の中間ご報告





# 銀行をこえる銀行へ

いつでもお客さまのそばへ飛んでいこう、と思う。

地元を、盛りあげようとする人がいる。

ならば私たちは、

その人の理想をかなえる力になろう。

どんな課題にも、本気で向き合い

そこまでやるかと言ってもらえる銀行に。

わたしたちは、お客さまの期待を、こえてゆきたい。

いつでも境界線を乗りこえたい、と思う。 わたしたちは、地元を知っている。 そこに暮らすお客さま同士を結びつける、 その方法を知っている。 結びつける地域が大きくひろがっても どこまでも力になれる銀行に。

わたしたちは、地域の壁を、こえてゆきたい。

いつでも新しい世界へ跳躍したい、と思う。

歴史を紡いできた誇りを胸に

けれども、いままで通りの銀行とは違う、

そんな道を選びたい。

たんなる金融機関ではない

人生を丸ごとまかせてもらえるような銀行に。

わたしたちは、銀行という枠を、こえてゆきたい。

大阪府



取締役頭取 松阁靖之

ミニ・ディスクロージャー誌 2018年9月期 営業の中間ご報告

#### 目 次

	<u> :</u> "あいさつ	3
糸	記陽銀行について <i></i>	4
#	5次中期経営計画	5
三法	大のお客さまへ	7
	 	9
土地	也方創生に向けた取り組み1	1
	SR活動1:	3
<b>5</b>	ブイバーシティ推進の取り組み1!	5
	SGに関する課題への取り組み16	
業	・ に は に は に に は に に に に に に に に に に に に	7
具則	វ務諸表······19	9
■ネ	ペットワ <i>ーク</i> 2	1
■杉	k式情報 ······22	2

※本冊子に記載している計数は、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

皆さまには平素より紀陽銀行をはじめ紀陽フィナンシャルグループをお引き立て いただきまして、誠にありがとうございます。

まず始めに、今般の地震および台風等により被災された皆さま方には、心より お見舞い申しあげます。

このたび、すべてのステークホルダーの方々に当行に対するご理解を一層深めていただくため、「2018年9月期ミニ・ディスクロージャー誌」を作成いたしました。 当行の業績や最近の取り組み状況などをまとめておりますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、昨今の地域経済は、インバウンド効果等による景気回復の兆しがみられる ものの、少子高齢化や事業の担い手不足など、さまざまな構造的課題を抱えて おります。こうした状況下、地域金融機関が果たすべき使命は更に重要なものに なっていると認識しております。

当行は、2018年4月にスタートさせました「第5次中期経営計画」において、「どんな課題にも本気で向き合い、お客さまの期待をこえる銀行」となることをコミットメントしております。お客さまのさまざまなニーズに素早く的確に応え、核心的な課題に寄り添い、解決策を提供していくことにより、お客さまと地域経済の発展に貢献してまいります。

当行グループは、お客さまの満足度向上を最優先とする営業展開を通じ、地元 地域における存在感をより一層向上させるよう、全役職員が一丸となって取り 組んでまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう心より お願い申しあげます。

2018年12月

## 地域における更なる「存在感の向上」を目指して。

歴史に裏打ちされた 実績を積み重ねてまいりました。

123<sub>年</sub>の 歴史があります。

明治28年5月 (2018年9月30日現在) 株式会社紀陽貯蓄銀行設立

68年前から大阪へ出店。

<sup>昭和25年6月</sup> 初の大阪府下店舗を開設 店舗網の数 (インターネット支店含む)

(2018年9月末現在)

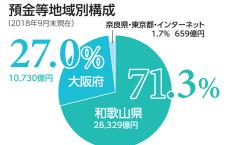
奈良県 🤈

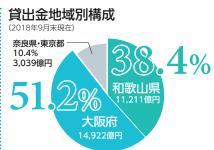
東京都

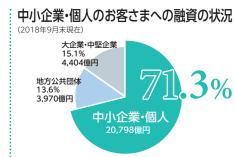
和歌山県

サービス ステーション 165 (店舗外ATM)

地域とともに成長する戦略が浸透してまいりました。











※中小企業等貸出金とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社または常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の会社および個人への貸出金

### 第5次中期経営計画

第5次中期経営計画において、お客さまに対し「どんな課題にも本気で向き合い、お客さまの期待をこえる銀行」となることをお約 東し、全役職員が一丸となって取り組んでいきます。

お客さまに対する コミットメント

### 『どんな課題にも本気で向き合い、 お客さまの期待をこえる銀行」となります

紀陽銀行は、第5次中期経営計画において「地域における更なる存在感の向上と収益力の強化の両立」を 基本方針として定め、「どんな課題にも本気で向き合い、お客さまの期待をこえる銀行」となることを約束します。

### 取り巻く 金融環境の変化

マイナス金利政策に よる厳しい収益環境

他金融機関との 競合激化

地域金融機関の 再編加速

AI.FinTech 等のICT革新

#### 紀陽銀行の『持続可能なビジネスモデル』

『中小企業向け貸出を起点としたビジネスモデルの展開』 ~地元企業とのリレーション強化による総合収益拡大モデル~

#### 第5次中期経営計画

基本方針

地域における更なる存在感の向上と収益力の強化の両立

テーマ

中小企業取引において圧倒的競争力を有する地方銀行を目指す

主要戦略

主要戦略① Action ~中小企業向け貸出を起点としたビジネスモデルの深化~

主要戦略② Change ~競争力を拡大する新しい営業体制の構築~

#### 主要テーマ

#### 「中小企業取引において圧倒的競争力を有する地方銀行を目指す」

- ●「地元企業の満足度向上」を最優先とする営業展開を通じて「顧客向けサービス業務利益」を徹底的に増強
- ●「提案力(専門性の高いサービス)」と「柔軟性(親密さ)」を武器に、他金融機関を寄せ付けない営業活動を展開

#### 主要戦略① Action

#### 中小企業向け貸出を起点とした ビジネスモデルの深化

- 1 中小企業向け貸出の増強
- 2. 本業支援を通じた 収益機会の拡大
- 3 オーナー取引の拡充による 収益機会の拡大
- 4 コアカスタマー戦略の展開

### 主要戦略② Change

#### 競争力を拡大する新しい 営業体制の構築

- 1. 金融サービス高度化に向けた 営業体制整備
- 2. 営業体制構築に向けた 業務効率化への取組

#### サテライト戦略

#### 個人のお客さま、地域社会等に 対する戦略の加速

- 1 地域とのコミュニケーションを 意識した営業体制の整備
- 2. サービス力向上を実現する IT戦略の展開
- 3 「収益・リスク・資本」の 一体的管理・運用に向けた取組
- 4 地方創生への取組
- 5 ESG(環境・社会・ガバナンス)に 関する課題への取組

目標とする経営指標 第5次中期経営計画において、本業の強化を通じ「持続可能なビジネスモデル」を確立するとともに、 健全な経営基盤の確保に努めることで、安定的な株主還元を実現してまいります。

	目標指標	2021/3期(最終年度)	>
収益性	親会社株主に帰属する当期純利益〈連結〉	100億円以上	
効率性	本業OHR〈単体〉(顧客向けサービス業務収益増強と経費削減)	<b>90</b> %以下	
健全性	自己資本比率〈連結〉	9%以上	
株主還元	株主還元率	安定的に30%程度	

- \*本業OHR〈単体〉=営業経費:[貸出金平残×(貸出金利回り一預金等利回り)+役務取引等利益]
- \*株主還元率=(年間配当額+自己株式取得額)÷親会社株主に帰属する当期純利益〈連結〉

2

お客さまそれぞれの事業ステージに合わせたサービスをご提供しています。

### 創業期

#### 起業・新事業をサポート

### 創業支援セミナー in わかやま

当行が参画している「創業支援セミナーinわかやま」 実行委員会は、和歌山県内で創業を考えられているお客さ



## ■ 創業者支援総合スキーム

地域で創業をお考えのお客さまを対象に、日本政策金融公庫、信用保証協会等との連携により、事業計画の策定から低金利のご融資のご提案、また、事業開始後のさまざまな課題解決のお手伝いまで積極的に支援しています。

### ⋒ 紀陽イノベーションサポートプログラム

創業後まもない企業やベンチャー企業、新たな事業分野への進出を目指す事業者の皆さまから研究開発テーマを募集し、優れたテーマに対して事業化までの課題解決など長期にわたりサポートしています。

### 紀陽ビジネスセンター

中小企業や個人事業主の皆さまの事業融資にお応えする 専用窓口を設けています。2018年4月より、お客さまとの更 なる接点強化を図るため、拠点を増設し、活動エリアを和歌山 市内地区だけでなく、紀北、中紀、紀南地区に拡大しました。

### 成長 • 発展期



#### 販路開拓をサポート

### 👚 各種商談会によるビジネスマッチング

お客さまヘビジネスマッチングの機会をご提供する場として、50行 以上の地方銀行が食品を扱う取引先を推薦し、開催する大規模

商談会「地方銀行フードセレクション」や、異業種間の交流会「医工連携セミナー」等を毎年開催しています。



#### 海外進出をサポート

### **ア**グローバルサポートデスク

海外進出に関するサポート窓口として、コンサルティング会社など 外部専門家と提携して商談会や個別相談会を開催。海外現地情報の ご提供、海外販売ルートやパートナー企業のご紹介などをおこなって います。また、海外の有力金融機関との提携により、現地での資金 サポート体制も確立しています。

### 💼 海外向けファイナンス

国際協力銀行(JBIC)と提携し、お客さまの現地法人に国内から 直接ご融資する「クロスボーダーローン」などのサービスをご提供しています。

#### お客さまのニーズに応じて

### ▲人材確保の支援

毎年、近畿大学、桃山学院大学、 和歌山工業高等専門学校などと連携し、お取引先企業の会社説明会を 開催。お取引先企業と学生の出会い の場をご提供しています。



### 

大手メーカー等に在籍していた高い専門性を有する人材2名を「企業 支援アドバイザー」として配置し、お取引先企業の現場改善相談や新製品 の開発支援等に取り組んでいます。

### ■ 省エネ診断・工場診断サービス

エネルギー利用状況を調査し、省エネ設備の導入によるコスト削減効果の試算をおこなう「省エネ診断サービス」や、生産設備・生産体制の効率性等を診断する「工場診断サービス」をお取引先企業にご紹介しています。これらのサービスを専門的におこなう企業や公的機関を事業者の皆さまにご紹介する活動を通じて、経営の安定と発展のサポートに努めています。

### ■ 大規模災害対策に向けた支援

「南海トラフ巨大地震」などによる被害予想地域を営業エリアとする 当行は、災害・事故時などの事業の継続・早期再開に備えた事業継続 計画(BCP)策定のサポートに力を入れ、関連会社の紀陽リース・キャピ

タル株式会社とともに、事業者の皆 さま向けに「大規模地震対応模擬 訓練」などを開催しています。

また、防災施設などの建設や耐震 化、事業継続にかかる資金に対応す る「ビジネスレジリエンス対策ロー ン」もお取扱いしています。



### 経営改善・事業承継期

#### 経営改善・事業承継をサポート

### 解 経営サポート室

株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)、中小企業再生支援協議会、認定支援機関などの外部支援機関と連携し、営業店と一体となって、お客さまの経営改善計画の策定や経営改善、抜本的な事業再生などの支援に取り組んでいます。

### 事業承継支援

今後、多くのお取引先企業で事業承継のタイミングを 迎えることが予想されるなか、当行は専門担当者を配置

し、後継者への円滑な 事業承継や資産承継 に関して、事業者の皆 さまの課題解決に向 けた支援をおこなって います。



### ■ M&A支援

事業者さまのM&A(企業合併・買収)について、M&A アドバイザー業務や仲介業者のご紹介などにより総合 的なサポートに努めています。

### 各ステージでのお客さまのサポートのために… 事業性評価への取り組み

地域金融機関として期待されるコンサルティング機能を 高めるため、お客さまの事業の内容や成長可能性、持続可 能性を適切に評価する「事業性評価」を踏まえた取り組みを 推進しています。また、株式会社地域経済活性化支援機構 (REVIC)の特定専門家派遣制度を活用するなど、事業性 評価のノウハウ向上を図っています。

### 個人のお客さまへ

お客さまのライフステージに応じた商品とサービスをご提供しています。

当行は、2017年5月に制定した「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づき、今後もお客さまに対し、真に喜んでいただけ る質の高い金融商品、サービス、的確な判断に役立つ情報を提供し、お客さまの発展に貢献してまいります。

## 各種保険

投資信託・インターネット投信

保険の悩みは、 ほっとけん。 けがや病気に備える医療・がん保険、万一 の場合に遺されたご家族を支える終身保 険・定期保険をはじめ、将来の年金準備の ための個人年金保険など、お客さまのライフ プランにぴったりの保険をご案内します。

ゆとりある未来のためにおすすめしたい投資信託。資金の性



来店不要で口座開設ができる「スマホ口座 開設サービス |や、いつでもどこでも照会が 可能な「残高・入出金明細照会サービス」、税 金・公共料金をコンビニ支払いでなくスマホ 支払いできる「PayB払込票決済サービス」を 提供しています。機能は順次追加されます。

積立型定期預金



### |紀陽教育カードローン

お子さまの入学金、授業料や下 宿代などにご利用いただけるカー ドローンです。在学中はローンカー ドでお借入・ご返済が自由。最高 500万円までご利用いただけます。



結婚・出産・子育て

### 住宅ローン

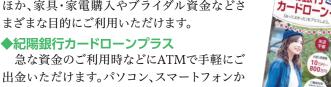
住宅の新築、増改築、他行や他 社の住宅ローンのお借換え資金な どにご利用いただけます。疾病保 障特約付与タイプや長期固定金利 型などさまざまな商品をそろえて います。



## 各種ローン

#### ◆紀陽銀行ローン(目的プラン)

マイカー資金、教育資金、リフォーム資金の ほか、家具・家電購入やブライダル資金などさ まざまな目的にご利用いただけます。



一定額を無理なくお積み立ていただける商品をそろえています。

指定口座からの自動引落しと随時お預入れの両方が可能な「たく

わえ、3年以内なら自由に積立期間設定が可能で目標金額50万

円から自由に設定していただける「ライナー」などがございます。

## 各種ローン、資産形成のご相談窓口を新設

「紀陽住宅ローンセンター」のうち、一部拠点の取扱い サービスを拡大し、「紀陽マネープラザ」としてリニューア

ルしました。ローンのご相 談だけでなく、資産形成 や各種保険等、お客さま のライフステージに応じ た商品とサービスをご提 供します。



出金いただけます。パソコン、スマートフォンか らのお申込みも可能です。また、ご来店の必要 がなくお申込みからご契約まで完結できる WEB契約もご利用いただけます。



## |紀陽エンジョイ倶楽部 Club Off

当行でお給料をお受け取りいただいているお客さま限 定のサービスです。リゾートホテルやグルメ、ショッピング などさまざまな施設やサービスを会員特別価格でご利用 いただけます。

格や運用目的に合わせた多彩な商品をそろえています。ご自宅 で手軽にお取引きが可能なインターネット投資信託は、ご購入 時手数料が窓口ご利用の30%OFFです。(※)

※投資信託自動積立は割引対象外となります。

マイホーム・資産形成

## つみたてNISA

2018年1月からスタートした少額投資非課税 制度(NISA)の新制度です。年間40万円を上限と して、非課税枠を最長で20年間ご利用可能です。

少額からの積立・分散投資を目的としており、従来のNISAに比べ てより長期的な資産形成をお考えのお客さまに適しています。 ※つみたてNISA専用ファンドに限り、月々5,000円から積み立て可能です。

## 個人型確定拠出年金 iDeCo(イデコ)

お客さまご自身で掛金の積立、運用をおこない、60歳以降に 掛金とその運用益の合計額をもとに年金や一時金として受け取 ることができます。国民年金、厚生年金などの公的年金へ上乗せ する個人年金として活用でき、掛金、運用益、給付金に税制上の 優遇措置があります。

#### 2.600本以上の投資信託を取扱い 株式会社SBI証券と業務提携

株式会社SBI証券は、440万を超える証券口座を保有し、2,600本 以上の投資信託を取扱うネット証券会社です。当行ホームページから 証券口座を開設いただくことで、株式会社SBI証券が取扱う金融商品、 投資情報サービス等をご利用いただけます。

#### お仕事帰りや休日のご利用がますます便利に 当日扱い振込受付可能時間の拡大

「紀陽モバイル・インターネットバンキング | や当行ATMによる自行 宛・他行宛の当日扱い振込受付可能時間を拡大しました。平日の夜間や 休日も当日扱いのお振り込みの受付が可能です。

## **■トンチン性 定額個人年金保険**

トンチン性とは死亡保障を抑えて、その分を年金にまわす 保険の仕組みで、長生きした人ほどより多くの年金を受取る ことができます。死亡保障と年金の組み合わせによる4つの タイプからお選びいただけます。

### ■〈キヨー〉ふれあい倶楽部

当行で年金をお受取りのお客さまにお得 なサービスをご利用いただけるサークルで

す。ショッピングや施設 の割引ご優待、無料健 康相談などさまざまな サービスをご利用いた だけます。







カルチャースクール

### 【紀陽〉想いつなぐ 合同運用指定金銭信託(遺言代用型)

お客さまに相続が発生した際に、あらかじめ指定した受取 人にご資金をお渡しする商品です。相続発生時に簡便な手続 きでご家族等にスムーズに金銭をお受け取りいただくことが できます。(当行は、販売会社として本商品の勧誘・販売をおこ ないます)

### ■ 紀陽リバースモーゲージ型住宅ローン

満60歳以上のお客さまが対象の住宅ローンです。ご自宅等 を担保に、ご融資期間は終身、毎月お利息のみのお支払いで、 元金はお客さまがお亡くなりになった際にご自宅等の売却に より一括ご返済いただきます。万一ご自宅等を売却後に債務 が残った場合にもご返済不要ですので、ご相続人さまにも過 度なご負担なくご利用いただけます。

## 地方創生に向けた取り組み

地方自治体や教育機関、民間企業の皆さまと連携しながら、地方創生のためのさまざまな施策を展開しています。

### クラウドファンディングを活用したお取引先の支援

事業者の皆さまの販路拡大支援策のひとつとして、インターネット上で個人投資家から事業資金調達などをおこなうクラウドファンディングの紹介業務を取扱っています。2015年より「投資型クラウドファンディング」の取扱いを開始し、2017年からは「購入型クラウドファンディング」の紹介業務をスタートしました。「購入型」は事業者が商品やサービスを自らの思いとともに直接消費者に発信できるため、新たなファンの獲得やマーケティングへの活用が期待できます。2017年10月から2018年9月までに計27件の当行お取引先のプロジェクトが組成されました。

そのほか、当行は和歌山県主催の「クラウドファンディング活用セミナー」を後援しており、 クラウドファンディングによる創業や第二創業、商品開発、販路拡大などを目指す事業者の 皆さまに向けた活用ノウハウや実例紹介、個別相談会などのサポートをおこなっています。



### 歴史的資源を活用した地域活性化への取り組み

和歌山県の湯浅町、有田市、串本町および一般財団法人ノオトと「歴史的資源を活用した地域活性化に向けた包括連携協定」を結び、古民家を活用したまちづくりを推進しています。古民家を宿泊施設・飲食施設・体験施設などとして活用する基盤づくりと、地域の観光客受入れ態勢整備を図ることを目的とした協定であり、観光客数増加や雇用創出により地域全体の経済活性化を目指すものです。

政府の観光主要施策となっている「古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくり」の 趣旨にも沿った意欲的なプロジェクトとして期待が寄せられて

います。

2018年には、串本町における案件の第一弾がスタートしました。串本町の歴史的資源である築約150年の古民家、稲村亭をリノベーションし、宿泊および飲食施設「NIPPONIA HOTEL 串本 熊野海道」として事業展開するものです。9月16日には関係者内覧会をおこない、2019年2月の開業を予定しています。当行は引き続き、「串本古民家・まちづくりプロジェクト」に資金面を含めて包括的な支援をおこなっていきます。



稲村亭(串本町)

### 「ブッキング・ドットコム」との業務提携

2017年5月1日より、世界最大のオンライン宿泊予約サイト「Booking.com」の開発・運営会社であるオランダのBooking.com B.V.と業務提携し、インバウンド対策支援に取り組んでいます。本業務提携により、当行お取引先の宿泊施設の魅力を国内はもとより世界中の旅行者に発信しています。

# 「アトツギベンチャー トークセッション」 の開催

2018年10月23日、近畿経済産業局および大阪イノベーションハブ\*\*1との連携により、「アトツギベンチャー\*\*2 トークセッション」を開催しました。事業継承と事業拡大に向けた支援を目的に、地域企業の後継者の皆さまをお招きしておこなった、地域活性化事業です。和歌山を代表する日本酒メーカーと理美容品メーカーの若手事業後継者によるトークセッションでは、新しい事業の立ち上げや展開の際に生じる課題をどう乗り越えていくかをテーマに、体験をふまえて語っていただき、ご来場の方々とのディスカッションも交えて事業化に向けたヒントを探っていきました。今後もこういったイベントの開催を通じて、次代の事業者支援に力を入れていきます。



- ※1 世界に挑戦する企業家や技術者が集まるイノベーション創出拠点。大阪市が設置 し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営。
- ※2 中小企業の後継者が家業のフィールドで新しいビジネスを立ち上げていく「新しいアトツギの在り方」を指す言葉。

# 明治安田生命保険相互会社との「地方創生に関する連携協定」の締結

2018年7月24日、明治安田生命保険相互会社と「地方 創生に関する連携協定」を締結しました。明治安田生命 は、保険事業や社会貢献活動を通じて培ったビジネススキ ームを活用し地方創生や健康づくりの促進に向けた取り 組みを展開しています。今回の連携協定の締結によって、 明治安田生命が保有するノウハウや当行地元エリアでの 営業網、全国ネットワークなどを当行の地方創生に向けた 取り組みに活用することが可能となります。

これを機によりスケールアップした地域経済の発展支援を目指していきます。



### 「産業調査レポート」の発行

業界知識や最新動向などをとりまとめた産業調査レポートを発行し、お客さまに最新のビジネスデータとして活用いただける情報を提供しています。

これまで「介護業界」、「建設業界」、「物流業界」などのレポートを発行してまいりましたが、今後も地域のお客さまに役立つ情報を提供していきます。

紀陽フィナンシャルグループは、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

#### 商品を通じた取り組み

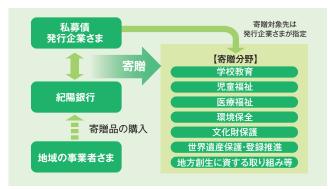


地域の企業の皆さまとともに

## 「紀陽CSR私募債」の取扱い

2016年6月より、地域の企業の皆さまと共同で取り組む CSR活動として「紀陽CSR私募債」の取扱いを開始しました。

私募債は、財務内容が優れた企業さまが資金調達をする仕組みのひとつで、発行企業さまにとっては信用力について向上を図ることができるとともに、CSR活動への取り組みの幅広いアピールが可能です。取扱開始より、お客さまから高い関心をいただき、数多くの企業さまの私募債を受託しています。



#### バリアフリーへの取り組み



安心して暮らせる社会を願って

### 障がいのあるお客さまへの対応

すべてのお客さまに安心してご利用いただける銀行を目指して、バリアフリーに取り組んでいます。目の不自由な方にもテンキーの操作によってご利用いただけるよう、すべてのATMに音声案内装置付きの受話器型附属機器を設置するほか、お取引明細などの点字通知サービスを実施しています。

また、コミュニケーションボードと耳マーク表示板を全店に 設置しています。

#### 環境保全への取り組み



美しい自然を次世代へのこす

### 和歌山県「企業の森」事業への参画

和歌山県が森林の環境保全を目的に実施している「企業の森」事業に2006年より参画しています。毎年、行内でボランティアを募り、和歌山県日高川町の「紀陽の森」において森林の

保全活動を続けてきました。2016年からは、和歌山県田辺市でも「紀陽の森」をスタートし、広葉樹植栽や下草刈り作業を中心とした活動に取り組んでいます。





世界遺産を守り伝える

### 熊野古道の参詣道環境保全活動

和歌山県が誇る「世界遺産」熊野古道は、台風や雨による被害にたびたび見舞われています。当行は、熊野古道の参詣道の傷みを修復し、その価値を守り次の世代へ伝えていくために、役職員参加によるボランティア活動に取り組み、道普請(土の補充)を中心とした活動を続けています。

#### 地域の金融教育への取り組み



現場の経験と知見を学生に

### 和歌山大学、和歌山高専での講義

和歌山県が実施している「産業人材育成支援事業」の一環として、和歌山大学で当行役員が「和歌山企業トップ経営論」の講義をおこなっています。また、和歌山工業高等専門学校においても当行行員が講師を務める「企業実践講座」を展開し、現場の体験・知見を活かした金融教育のサポートをおこなっています。



お金の基本を高校生に

### 金銭基礎教育授業 「MoneyConnection®」

高校生を対象とした金融教育の一環として、金銭基礎教育プログラム「MoneyConnection®」に協賛しています。「MoneyConnection®」の公認実施団体である特定非営利活動法人キャリア・ファシリテーター協会と連携し、地域

の高校で認定講師 による出張授業を 展開。「働くこと・ お金・人生設計」に ついて学ぶ機会を 提供しています。





金融経済の楽しい学びをサポート

### 全国高校生金融経済クイズ選手権 「エコノミクス甲子園」和歌山大会の開催

「エコノミクス甲子園」は、全国の高校生に金融経済について学ぶ機会を提供するため、2006年より認定NPO法人 金融知力普及協会が実施している大会です。地方の高校生チームが金融経済に関するクイズに挑み、全国大会の優勝チームにはニューヨーク研修旅行が贈られます。2017年12月10日

に、当行主催による初 の和歌山大会を本店大 会議室で開催。県内の 高校生が筆記クイズや 早押しクイズで力を競 い合いました。



#### 芸術・文化・スポーツを通じた取り組み



地域に芸術の感動を

### 紀陽コンサートの開催 美術館・博物館への無料ご招待

1995年に設立された一般財団法人紀陽文化財団は、優れた芸術と文化の普及による豊かな地域社会の創造を目指しています。年2回開催している「紀陽コンサート」は、毎回ご好評をいただ

いており、2018年9月8日には、日本センチュリー交響楽団の首席指揮者である飯森範親さんと同楽団の皆さんによる演奏会をおこないました。

また、和歌山県立近代美術館・博物館や堺市博物館との提携により、特別展などへの無料ご招待も実施しています。





スポーツの楽しさをこどもたちへ伝える

### バスケットボールクリニック

当行の女子バスケットボール部「紀陽ハートビーツ」は、「スポーツを通じた地域社会の皆さまへの貢献」を目指し、日々のトレーニングに加えて、地域の小中高校生を対象にバスケットボールクリニック(ジュニアへの指導)を展開しています。これからも、地元に愛されるチームとして活動を続けていきます。



### ESGに関する課題への取り組み

当行は2015年より、人事部内に「ダイバーシティ(※)推進室」を設置し、従業員の活動支援に取り組んでいます。 ※ダイバーシティ(diversity)とは、従業員それぞれの違いを尊重し、積極的に活用することにより企業価値を高める取り組みのことを言います。

#### 女性活躍の推進

#### ■女性活躍推進法の施行を受けた行動計画策定

2016年4月、「女性の職業生活における活躍の推進に関する 法律(女性活躍推進法) |が施行されたことを受けて第1次 行動計画を策定。2018年4月からは新たに第2次行動計画(※) を策定し、女性の個性や能力が十分に発揮できる環境づくり をおこなうべく、さらに取り組みを加速させています。

#### ※第2次行動計画目標

目標1:女性役席者数(チーフを含む)を150名以上とする。

目標2:女性の勤続年数を10年以上とする。

#### ■女性のキャリア意識醸成に向けた研修の実施

「女性管理者マネジメント講座 | 「CA職ステップアップ研修 | など、女性のキャリア意識向上をサポートするさまざまな社内 研修を実施しています。

#### ■女性行員向け休日セミナーの実施

行員の積極的な自己啓発のための「休日セミナー」を開催し、 女性活躍支援のプログラムとして「自律的なキャリアを描く!ジョブ

クラフティングセミナー |や「女性の ための活き活きキャリアづくり応援 セミナー | などを開講しています。



#### ■他行や他業種で働く女性職員との交流会・勉強会への参加

他の金融機関や他業種で働く女性 たちとの交流会や、女性の活躍推進 をテーマとした勉強会・セミナーなど に行員が参加し、積極的な情報交換 や課題の共有をおこなっています。



#### ワーク・ライフ・バランス実現の推進

#### ■和歌山労働局との「働き方改革推進のための包括 連携に関する協定」の締結

2017年12月21日、和歌山労働局と「働き方改革推進のため の包括連携に関する協定 | を締結しました。今回の協定に よって和歌山労働局との密接な連携を図りながら、従業員の 活躍支援と地域全体の発展を目指していきます。

#### ◎当行の「働き方改革」への取り組みの考え方



#### ■子育てサポート企業に認定

2018年6月19日、和歌山労働局より「プラチナ くるみん認定」を受けました。「プラチナくるみん 認定 は、「くるみん認定 |を受けた企業の中でも、 より高い水準の取り組みをおこなった「優良子 育てサポート企業」に対して認定するものです。



#### ■ワーク・ライフ・バランスデーの実施

仕事と家庭の調和がとれた「ワーク・ライフ・バランス」の実現を 目指す取り組みとして、原則毎週水曜日を「ワーク・ライフ・バラ ンスデー|とし、終業時間前の午後5時を目途とした退行を励行 しています。

#### ■育児•介護短時間勤務制度

育児や介護によりフルタイムで働くことが困難な従業員のため に、勤務時間の短縮が可能な制度を設けています。

当行は、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)に関するさまざまな社会的課題の解決と、SDGs (持続可能 な開発目標)の観点を踏まえた取り組みを積極的に進めることで、地域社会とともに持続的に成長していくことを目指してまいります。

#### 〜紀陽銀行の経営理念〜

地域社会の繁栄に貢献し、地域とともに歩む 堅実経営に徹し、たくましく着実な発展をめざす

### 経営理念の実現・本業を通じた貢献

# 環境

・環境事業への積極的な資金供給 ・地元企業の「環境」に関する各種 課題の解決支援等

# 社会

- ・地方創生への取り組み
- ・BCP対策普及への取り組み
- ・ダイバーシティ推進 等

### ガバナンス Governance

- ・ガバナンス体制の強化
- ・コンプライアンス態勢の強化
- ・リスク管理態勢の強化 等

### SUSTAINABLE GALS 世界を変えるための17の目標





8 働きがいも 経済成長も

**\*\*\*** 























### 持続可能な地域社会の実現

#### 【SDGs(持続可能な開発目標)】

「Sustainable Development Goals」の略で、国連加盟国193カ国が2030年までに達成するために掲げた共通の目標。 社会・経済・環境の課題を網羅しており、17のゴール(目標)と169のターゲットで構成される。 当行は、関西においてSDGs達成に向けた活動を推進する組織「関西SDGsプラットフォーム」の会員団体として活動中。

### 業績ハイライト

#### 業務粗利益•経費(単体)

業務粗利益は、債券関係損益の減少などから、前年同期比 38億円減少の232億円となりました。経費は、徹底した経費削 減への取り組みなどにより、前年同期比8億円減少の179億円 となりました。



#### コア業務純益・経常利益・中間純利益(単体)

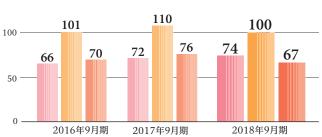
コア業務純益は74億円、経常利益は100億円、中間純利益 は67億円となりました。

コア業務純益経常利益中間純利益

コア業務純益(単体)

中間純利益(単体)

単位:億円 150



#### 不良債権比率(単体)

不良債権残高は、前期末比18億円減少し671億円となりました。不良債 権額671億円のうち、80.8%は担保や引当金等で保全されています。



#### 外部格付

当行は、株式会社日本格付研究所(ICR)と 株式会社格付投資情報センター(R&I)から格付 上位のAランクを取得しています。

(JCR)

(R&I)

#### ◆要管理債権

3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

#### ◆危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていない が、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に ◆外部格付 従った債権の元本の回収及び利息の受取り ができない可能性の高い債権

#### ◆破産更生債権及びこれらに準ずる債権

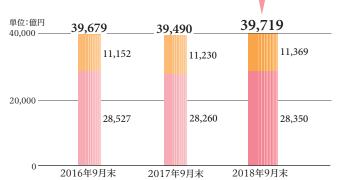
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開 始の申立て等の事由により経営破綻に陥っ ている債務者に対する債権及びこれらに準 ずる債権

外部格付とは、第三者の格付機関が、銀行 や企業の「安全度」をランク付したものです。

#### 預金等残高(単体)

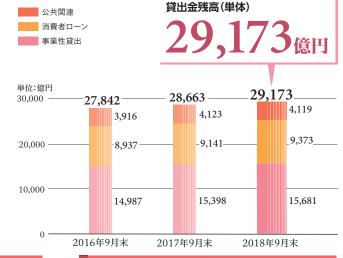
預金等残高は、前年同期末比229億円増加の3兆9,719億円 となりました。





#### 貸出金残高(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出の増加などにより、前年 同期末比510億円増加の2兆9,173億円となりました。



### 自己資本額・自己資本比率(連結)

自己資本額(連結)は2.139億円となり、自己資本比率(連結)は10.16% となりました。



#### ■顧客向けサービス業務利益

「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標で ある「顧客向けサービス業務利益」は、前年同期比 11億円増加の16億円となりました。



### 紀陽銀行(連結)

#### 第209期中 中間連結貸借対照表

(2018年9月30日現在)						
科目	金額					
(資産の部)						
現金預け金	753,125					
買入金銭債権	799					
商品有価証券	35					
有価証券	932,187					
貸出金	2,908,921					
外国為替	8,040					
その他資産	49,379					
有形固定資産	34,601					
無形固定資産	3,817					
退職給付に係る資産	14,961					
繰延税金資産	691					
支払承諾見返	9,938					
貸倒引当金	△ 23,795					

科目	金 額
(負債の部)	
預金	3,914,713
譲渡性預金	38,646
コールマネー及び売渡手形	160,000
売現先勘定	6,618
債券貸借取引受入担保金	48,216
借用金	233,561
外国為替	103
社債	10,000
その他負債	35,515
退職給付に係る負債	22
役員退職慰労引当金	30
睡眠預金払戻損失引当金	1,016
偶発損失引当金	441
繰延税金負債	6,528
支払承諾	9,938
負債の部合計	4,465,352
(純資産の部)	
資本金	80,096
資本剰余金	3,075
利益剰余金	114,621
自己株式	△ 2,462
株主資本合計	195,331
その他有価証券評価差額金	24,720
繰延ヘッジ損益	△ 130
退職給付に係る調整累計額	4,890
その他の包括利益累計額合計	29,480
新株予約権	88
非支配株主持分	2,454
純資産の部合計	227,353
負債及び純資産の部合計	4,692,706

単位:百万円

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

資産の部合計

連結子会社	・紀陽ビジネスサービス株式会社	・株式会社紀陽カード
	・阪和信用保証株式会社	・株式会社紀陽カードディーシー
	・紀陽リース・キャピタル株式会社	・紀陽情報システム株式会社

4,692,706

#### 第209期中 中間連結損益計算書

(2018年4月1日から2018年9月30日ま	単位:百万円	
科目	金	額
経常収益		39,843
資金運用収益	23,705	
(うち貸出金利息)	(16,180)	
(うち有価証券利息配当金)	(7,320)	
役務取引等収益	6,664	
その他業務収益	3,584	
その他経常収益	5,888	
経常費用		29,359
資金調達費用	985	
(うち預金利息)	( 455)	
役務取引等費用	2,264	
その他業務費用	5,455	
営業経費	18,209	
その他経常費用	2,444	
経常利益		10,484
特別利益		0
特別損失		118
税金等調整前中間純利益		10,366
法人税、住民税及び事業税	2,543	
法人税等調整額	763	
法人税等合計		3,307
中間純利益		7,058
非支配株主に帰属する中間純利益		81
親会社株主に帰属する中間純利益		6,977
(注) 司井	<b>ア</b> +\U++	

<sup>(</sup>注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 紀陽銀行(単体)

#### 第209期中 中間貸借対照表

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	752,926
買入金銭債権	799
商品有価証券	35
有価証券	934,370
貸出金 外国為替	2,917,399 8,040
その他資産	34,788
有形固定資産	34,494
無形固定資産	3,455
前払年金費用	7,934
支払承諾見返	9,938
貸倒引当金	△ 20,850

(2018年9月30日現在)			単位:百万円
科目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	752,926	預金	3.923.286
買入金銭債権	799	譲渡性預金	48.646
商品有価証券	35	コールマネー	160,000
有価証券	934.370	売現先勘定	6,618
貸出金	2,917,399	債券貸借取引受入担保金	48,216
外国為替	8.040	借用金	233,561
その他資産	34,788	外国為替	103
有形固定資産	34,494	社債	10.000
無形固定資産	3,455	その他負債	24.838
前払年金費用	7,934	役員退職慰労引当金	30
支払承諾見返	9,938	睡眠預金払戻損失引当金	1.016
貸倒引当金	△ 20,850	偶発損失引当金	441
		繰延税金負債	4.194
		再評価に係る繰延税金負債	28
		支払承諾	9,938
		負債の部合計	4,470,920
		(純資産の部)	
		資本金	80,096
		資本剰余金	652
		資本準備金	259
		その他資本剰余金	392
		利益剰余金	109,601
		利益準備金	6,072
		その他利益剰余金	103,528
		繰越利益剰余金	103,528
		自己株式	△ 2,462
		株主資本合計	187,887
		その他有価証券評価差額金	24,503
		繰延ヘッジ損益	△ 130
		土地再評価差額金	65
		評価·換算差額等合計	24,438
		新株予約権	88
\(\frac{1}{2} = \frac{1}{2} \lambda = 1		純資産の部合計	212,413
資産の部合計	4,683,334	負債及び純資産の部合計	4,683,334
(注)記載金額は百万円未満を切	]り捨てて表示しており	ます。	

#### 第209期中 中間損益計算書 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)

(2010年4月1日から2010年9月30日ま	. C)	単位:日力F
科目	金	額
経常収益		36,206
資金運用収益	23,704	
(うち貸出金利息)	(16,181)	
(うち有価証券利息配当金)	(7,318)	
役務取引等収益	5,465	
その他業務収益	1.334	
その他経常収益	5,702	
経常費用		26,168
資金調達費用	984	
(うち預金利息)	( 455)	
役務取引等費用	2,535	
その他業務費用	3,708	
営業経費	17,179	
その他経常費用	1,759	
経常利益		10,038
特別利益		0
特別損失		129
税引前中間純利益		9,909
法人税、住民税及び事業税	2,333	
法人税等調整額	827	
法人税等合計		3,160
中間純利益		6,749
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示	しております。	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### **役員一覧** (2018年9月30日現在)

取締役会長(代表取締役) 片 山 博 臣 取締役頭取兼頭取執行役員 松 岡 靖 之 (代表取締役) 爲岡英喜 取締役常務執行役員 竹中義人 取締役常務執行役員 日 野 和 彦 取締役常務執行役員

取締役上席執行役員	吉	村	宗	_	
取締役上席執行役員	原		裕	之	
取締役 監査等委員	葉	糸	正	浩	
取締役 監査等委員	$\blacksquare$	村	和	也	

取締役(社外)	監査等委員	水	野	八	朗	執行役員	﨑	Ш	和	彦
取締役(社外)	監査等委員	Ш	野		裕	執行役員	Ш	本	敏	樹
取締役(社外)	監査等委員	Ш	中	俊	廣	執行役員	楠	本	真	也
取締役(社外)	監査等委員	西	$\blacksquare$		恵	執行役員	丸	岡	範	夫
常務執行役員		明	樂	泰	彦	執行役員	Ш	本	啓	之
上席執行役員		安	行	_	浩	執行役員	野	$\blacksquare$	修	司

### ネットワーク (2018年9月30日現在)

#### 紀陽銀行は、主要営業エリアである和歌山県、大阪府を中心に111店舗を 設置し、両府県にまたがる店舗ネットワークを展開しています。

			店舗数	店舗外ATM
和	歌山	県	68	116
大	阪	府	40	47
奈	良	県	2	1
東	京	都	1	_
Ξ	重	県		1
合		計	111	165

(インターネット支店含む)

※このほか、外貨両替専門の「関西国際空港出張所」、マネープラザ・ 住宅ローンセンター(11ヵ所)、紀陽ビジネスセンターを開設して います。(2018年9月30日現在)

#### 和歌山市中心部 紀ノ川 ●水道路支店 南海和歌山市駅 本店 ●宮北支店 和歌山市役所支店 ●太田(出) JR和歌山駅 東和歌山支店 神前支店 ●堀止支店 ●屋形支店 ●松ヶ丘支店 ●高松中央支店 ●国体道路支店 (出):出張所

#### 株式会社 紀陽銀行

- ◆所在地 和歌山市本町1丁目35番地
- ◆資本金 800億96百万円
- ◆店舗数 111店

和歌山県68ヵ店、大阪府40ヵ店 奈良県2ヵ店、東京都1ヵ店



インターネット金融サービス、地域 カルチャー情報、アートや音楽を 発信。南海電鉄なんば駅2階中央 改札口外へ遊びに来てください!



#### 八戸ノ里支店 两天満支店、 ●江坂支店 上本町支店 ●鴻池新田支店 大阪支店 ●東大阪支店 ← 人×/□住吉支店● 平野支店● 八尾南支店 ●北花田支店 堺支店 ●中もず支店 ●深井支店 ●泉ヶ丘支店 泉北支店●●鳳支店● ●北野田支店 ●高田支店 和泉寺田支店 泉ヶ丘駅前支店 泉大津支店● 久米田支店 ●東岸和田支店 ●東貝塚支店 ●和泉中央支店 ●河内長野支店 ●熊取支店 ●水間支店 ●日根野支店 ●羽倉崎支店 尾崎支店 橋本林間支店 ●泉南支店 箱作支店 ●橋本彩の台支店 ●五条支店 ●岬支店 ●橋本支店 妙寺支店 ●延時支店 高野口支店 名手支店 💮 ●松江支店 奈良県 ●粉河支店 笠田支店 山口(出) 紀泉台(出) 打田支店 ●高野山支店 ●六十谷支店 ●岩出支店 和歌浦支店● 紀三井寺支店 ●桃山(出) ●海南東支店 貴志川支店 海南駅前支店 高野山 ●加茂郷支店 ●箕島支店 吉備支店●●金屋支店 三重県 ●湯浅支店 由良支店 龍神温泉 和歌山県

大阪府

### ◆設立日 明治28年5月2日

◆従業員数2,351名

◆上場証券取引所 東証第一部

●御坊支店 (出向者を除く) ●印南(出)

白良浜

●用辺支店 白浜アドベンチャーワー ●田辺駅前支店 ●朝来支店 ●白浜支店

新宮支店 ●日置支店 古座川の一枚岩 太地支店 古座支店

串本支店● 東京支店

#### ■発行済株式総数

普通株式 70,300,000株

#### ■株主総数

普诵株式 16,629名

#### ■配当方針

地域金融機関としての公共性に鑑み、長期 的に安定した経営基盤の確保や財務体質強 化を目的とする適切な内部留保蓄積と、株主 還元強化の両立を目指すことおよび収益力・ 資本効率等を示す指標を経営目標として掲 げ、株式価値向上に努めることを基本方針と しています。

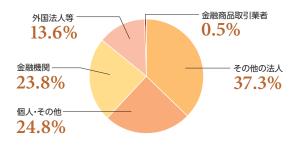
#### ■株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

#### ■株式事務取扱場所

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話無料)

#### ■所有者別株式分布(2018年9月30日現在)



#### ■大株主の状況

株主名	持株数等(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,382	3.45
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,330	3.38
紀陽フィナンシャルグループ従業員持株会	1,877	2.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,853	2.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,403	2.03
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,234	1.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	1,067	1.54
GOVERNMENT OF NORWAY	1,065	1.54
株式会社島精機製作所	1,059	1.53
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	1,059	1.53

- (注) 1. 持株数等は、千株未満を切り捨てて表示しています。
  - 2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(1.372.941株)を控除して算出し、小数点 第3位以下を切り捨てて表示しています。

#### 株式に関する各種お手続き

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定ま たは変更につきましては、口座開設されている証券会社 (証券会社に口座開設されていない株主さまは、上記の 三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部)へ届け出く ださい。

#### 単元未満株式をお持ちの皆さまへ

1単元(100株)未満の株式を保有されている株主さまは、保有株式の買い 取り請求または単元株への買い増し請求をしていただくことができます。 詳細につきましては、上記〈株式事務取扱場所〉までお問い合わせください。 (追記) なお、お手続きに必要な書類等については、下記のホームページ にお入りいただき、検索することができます。

〔三菱UFJ信託銀行HP https://www.tr.mufg.jp/daikou/〕

#### 株式等に関する マイナンバーお届けの ご案内

- ●株式等の税務関係の手続に関しましては、マイナ ンバーのお届けが必要です。お届出をされていな い株主さまにおかれましては、お取引のある証券 会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。
- ●2015年12月以前より証券会社等とお取引されて いる株主さまは、2019年1月以降の最初の売却代 金や配当金のお支払いを受ける時までにマイナン バーの届出が必要となります。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するもので す。将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。